



## 安全データシート

Page 1 of 10

LOCTITE SF 7108 B01.750ZEN

SDS No. : 153661

V001.5

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 11. 11. 2021

発行日: 26. 08. 2024

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 2959405  
製品名 : LOCTITE SF 7108 B01.750ZEN

会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1800

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 2
水生環境有害性 (長期間)	区分 2

GHSラベル要素:

絵表示:



危険有害性情報:	H411 長期継続的影響により水生生物に毒性。
安全対策	P273 環境への放出を避けること。
応急措置:	P391 漏出物を回収すること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物 : 混合物

#### 危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ヘキサメチルジシロキサン	>= 2.5 - < 10 %
テトラデカフルオロヘキサン	>= 1 - < 2.5 %
N,N-ジメチル-p-トルイジン	>= 0.25 - < 1 %
オレンジテルベン	>= 0.1 - < 0.25 %

### 4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合 :** 水と石けんで洗うこと。  
再使用する場合には洗濯をすること  
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合 :** 直ちに多量の水で最低でも15分間眼を洗うこと。  
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合 :** 無理に吐かせないこと。  
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合 :** 空気の新鮮な場所へ移動させること

### 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 :** 水スプレー（霧）、泡、乾燥化学物質または二酸化炭素。
- 火災時の特有の危険有害性 :** ペルフルオロイソブチレン  
フッ化水素  
炭素酸化物
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置 :** なし

### 6. 漏出時の措置

- 環境に対する注意事項 :** 場所を換気する  
流出を阻止する事。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 :** 不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。  
廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 安全取扱い注意事項

容器は密閉しておくこと

眼、皮膚および衣服への接触を避けること。

### 保管:

#### 安全な保管条件:

涼しく、良く換気のされた場所に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 設備対策:

管理限界以下の蒸気濃度を一般換気で維持するのが不十分であるならば、ダウン  
ドラフト等の強制排気装置を使用すること。

### 保護具:

#### 呼吸用保護具:

十分な換気を保つこと。

十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク

#### 手の保護具:

適切な保護手袋

#### 眼の保護具:

安全ゴーグルまたは側板付き安全眼鏡

#### 皮膚及び身体の保護具:

耐薬品性、不浸透性手袋。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的状态:

液体

### 色:

透明

### pH:

該当なし

### 臭い:

アミンの様な、僅か

### 沸点:

データ無し

### 融点:

データ無し

### 蒸気密度:

10

### 密度:

データ無し/対象外

約

### 蒸気圧:

365 hPa

約

### 引火点:

> 100 ° C (> 212 ° F)

### 爆発範囲 (上限):

データ無し/対象外

### 爆発範囲 (下限):

データ無し/対象外

### 粘度:

データ無し/対象外

### 水への溶解度

データ無し/対象外

### 可燃性:

データ無し/対象外

### 自然発火点:

データ無し/対象外

### 分解温度:

データ無し/対象外

### オクタノール/水分配係

データ無し/対象外

### 数

### 粒子特性

データ無し/対象外

## 10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性: アルカリ土類金属  
アルカリ  
酸化剤

避けるべき条件 通常の使用、保管条件では安定。

危険有害な分解生成物: 炭素酸化物  
ペルフルオロイソブチレン  
フッ化水素

## 11. 有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

### 11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	LD 50	> 5,000 mg/kg	ラット	
ヘキサメチルジシロキサン	LD50	> 12,000 mg/kg	ラット	指定されていません
オレンジテルペン	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
オレンジテルペン	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

**急性毒性（吸入）：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	NOAEL	10067 ppm	吸入	4 h	ラット	
ヘキサメチルジシロキサン	LC50	106 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
ヘキサメチルジシロキサン	LC 50	> 48 mg/l	蒸気	1 h	ラット	
ヘキサメチルジシロキサン	LC 50	15956 ppm	吸入	4 h	ラット	
ヘキサメチルジシロキサン	LC 100	3.3 mg/l	吸入		犬	
N,N-ジメチル-p-トルイジン	LC 50	1,400 mg/m3	吸入	4 h	ラット	
N,N-ジメチル-p-トルイジン	LOAEL (最小毒性レベル)	800 mg/m3	吸入	2 h	マウス	
N,N-ジメチル-p-トルイジン	LOAEL (最小毒性レベル)	3,192 mg/m3	吸入	2 h	マウス	
N,N-ジメチル-p-トルイジン	LC 50	1.4 mg/l		4 h		
N,N-ジメチル-p-トルイジン	LC 50	52 ppm	蒸気	4 h	マウス	

**皮膚腐食性／刺激性：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	刺激性なし	4 h	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
オレンジテルペン	刺激性	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	刺激性なし		ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

**呼吸器又は皮膚感作性：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	not sensitising		human	Patch Test
オレンジテルペン	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)

ヘンケルジャパン株式会社

**生殖細胞変異原性:**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ヘキサメチルジシロキサン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
ヘキサメチルジシロキサン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)

**発がん性**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
N,N-ジメチル-p-トルイジン	carcinogenic	oral: gavage	104 w 5 d / week	ラット	male/female	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
N,N-ジメチル-p-トルイジン	carcinogenic	oral: gavage	104 w 5 d / week	マウス	male/female	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

**生殖毒性**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	NOAEL P ≥ 5000 ppm	two-generation study	inhalation : vapour	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :**

データなし

**特定標的臓器毒性 (反復ばく露) ::**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間/処理頻度	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	NOAEL 160 mg/kg	oral: gavage	28 d once daily (7d/w)	ラット	OECD Guideline 407 (Repeated Dose 28-Day Oral Toxicity in Rodents)

誤えん有害性 :

データなし

## 1 2 . 環境影響情報

### 12.1. 生態毒性

毒性（魚） :

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	LC50	0.46 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
N,N-ジメチル-p-トルイジン	LC50	46 mg/l	96 h	ファットヘッドミノー (Pimephales promelas)	other guideline:
オレンジテルペン	LC50	< 1 mg/l			OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ） :

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
オレンジテルペン	EC50	< 1 mg/l		Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	NOEC	0.08 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類） :

ヘンケルジャパン株式会社

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	EC50	Toxicity > Water solubility	70 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ヘキサメチルジシロキサン	EC10	0.09 mg/l	70 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
オレンジテルペン	EC50	< 1 mg/l			OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

#### 微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	EC50	Toxicity > Water solubility	3 h	activated sludge, domestic	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

#### 12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	容易に生分解されていません。	aerobic	2 %	28 d	OECD Guideline 301 C (Ready Biodegradability: Modified MITI Test (I))

#### 12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	776 - 2,410	70 d		Cyprinus carpio	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish)
N,N-ジメチル-p-トルイジン				さまざまな	

#### 12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
ヘキサメチルジシロキサン	5.06	20 ° C	other guideline:
N,N-ジメチル-p-トルイジン	2.81	25 ° C	指定されていません
オレンジテルペン	5.3	45 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)

#### 12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

#### 12.6. 他の有害影響

データなし

### 13. 廃棄上の注意

- 推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。
- 汚染容器包装の廃棄方法:** 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。  
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

### 14. 輸送上の注意

#### Marine transport IMDG:

Class: 9  
Packing group: III  
UN no. : 3082  
Label: 9  
EmS: F-A,S-F  
Seawater pollutant: P  
Proper shipping name: ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.  
(Hexamethyl disiloxane)

#### Air transport IATA:

Class: 9  
Packing group: III  
Packing instructions (passenger) 964  
Packing instructions (cargo) 964  
UN no. : 3082  
Label: 9  
Proper shipping name: Environmentally hazardous substance, liquid, n. o. s.  
(Hexamethyl disiloxane)

#### Further information for transport:

このセクションの輸送分類は、一般にパックされた及びバルク商品と同等品に適用される。個々のまたは内容物の正味容量が5Lを越えない液状製品または正味重量が5kgを越えない固体製品は、例外 SP 375 (ADR), A197 (IATA), 2.10.2.7 (IMDG)が適用されるであろう。それはパックされた製品のための輸送分類から外れることになりえる。

#### 国内輸送規制:

陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。  
海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。  
航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。

### 15. 適用法令

- 労働安全衛生法:** 該当しない
- 消防法** 該当しない
- 毒物及び劇物取締法:** 該当しない
- PRTR法:** 該当しない

## 16. その他の情報

**発行日:** 26.08.2024

**注意:** この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。